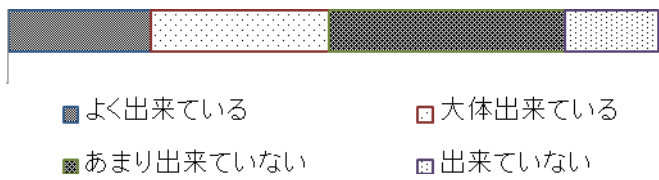
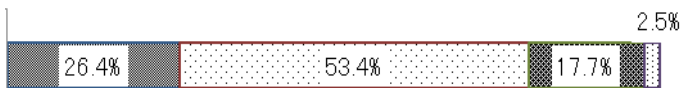


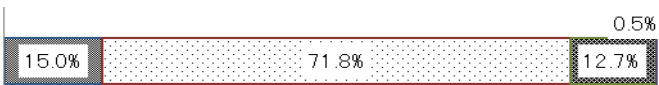
保護者アンケートの結果  
＜グラフの見方＞



1 学校教育目標の「未来を拓く板橋の子」をご存知ですか。



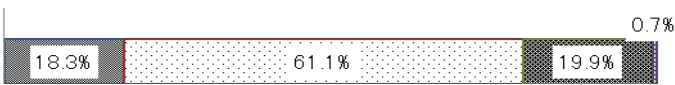
2 学校教育目標「未来を拓く板橋の子」を達成するために様々な場面で子どもの育成をしていますか、学校は効果的な取組ができていますか。



3 学校教育目標「未来を拓く板橋の子」を実現するために家庭での取組ができていますか。



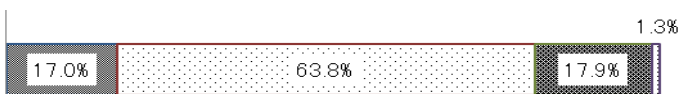
4 子どもは、場に応じた挨拶ができていますか。



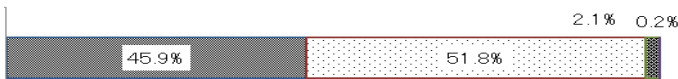
5 子どもに自分や人を大切にする心が育っていますか。



6 子どもは、自分の思いを周りの人に話すことができますか。



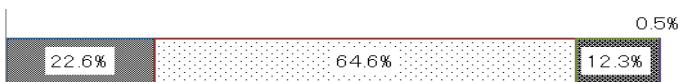
7 子どもは、友だちと仲良くできていますか。



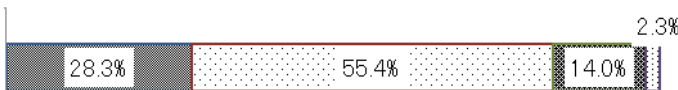
8 保護者が教職員に気軽に相談することができますか。



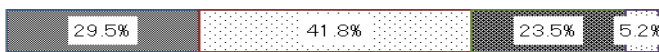
9 子どもは、きまりや約束を守っていますか。



10 子どもは、忘れ物をしないように学習の準備をしていますか。



11 子どもは、家で復習・予習等の家庭学習を毎日していますか。



12 子どもは、家で進んで本を読んでいますか。



13 学校からの配布物やホームページから、学校の様子が伝わっていますか。



＜調査結果の考察と今後の取組＞

前回と比べて一番意識の伸びを感じられた項目は、3の「学校教育目標を実現するために家庭での取組ができていますか」で、9.2ポイントの伸びをしめました。学校教育目標の認知度も上がりましたが、それを受けて家庭でも何らかの取組をなされていることを嬉しく思います。

12の「子どもは、家で進んで本を読んでいますか」の問いに、「よく出来ている」「大体出来ている」のどちらも前回と比べて増えており、半数を超えました。児童のアンケートでも低学年の80%近くが家で本を読んでいると答えていますので、家庭での読書週間の定着にご協力いただけた結果であると嬉しく思っています。高学年になると70%に減ってきますので、学校でも国語科を中心に本の紹介をしていきます。

7の児童の友だち関係や5の自分や人を大切にする心の育成などについては、どちらも1ポイントほど増えており、おおむねよい結果となっています。引き続き道徳の時間を中心に教育活動全体を通して自分も周りの人も大切にする取組を進めていきます。

9の児童がきまりや約束を守っているかの問いには、前回同様10%以上の方が「あまり出来ていない・出来ていない」と答えています。地域の方のアンケートからも登下校での危ない様子が把握できますので、安全についての指導を引き続き行っていきます。

地域の方のアンケートでは、児童が進んで挨拶をしているかの問いに、77%の方が「よくしている」「大体している」と答えていただき、前回よりも25ポイントも増えていました。丁寧な言葉遣いについても「よくしている」「大体している」と答えていただいた方が増えています。地域の方にも見守っていただき、学校と家庭と地域が手を携えて、子どもたちの健全な育成に努めてまいりますので、今後ともご協力よろしくお願いいたします。